



第六次塩尻市総合計画 策定方針

六次総の策定方針

本市を取り巻く環境・社会構造が大きく変化し、そして今後それらが一層大きく速く厳しいことを踏まえ、限られた行政の経営資源を有効活用しながら、持続可能な社会を構築するため、総合計画の策定方針を以下のように定める。

■計画の性格・内容

“重点を明示した戦略計画”であった五次総を継承しながら、長期または短期といった時間的射程とともに、目指す姿や課題を示し、行政の経営資源等を「何に」優先的に投入して「いかに」取り組むかを明確にした“未来への投資を示す”計画とする。

■計画の期間

社会経済の変化のスピードに対応する「1期3年間、全体で9年間」（五次総と同様）

■策定の視点・考え方

- 未来に向けた投資的な戦略なのか、喫緊の課題への対応かを明確化するため、資金だけでなく活動・時間も含めた未来投資について、時間的射程を「長期・短期」の観点で示す。
- ありたい姿からのバックキャストिंगにより、地域として目指す意思を表現するとともに、手段だけではなく、現状とのギャップを「課題」という形で示す。
- 行政資源だけに限らない市民や企業をはじめ関係人口等との協働・共創によって体系化するとともに、具体的な事業を立案・実行し、それぞれの自律性を伸長する。
- 市域という単位だけでなく、松本平などの生活圈等の広域的な視点、小学校区などの小地域、世代等による違いのように、多層的・多様な現状を確認し、立案・実行する。
- 地域ブランドを市民等との共創により磨き上げ、より良い社会・ライフスタイルの実現を目指す。

六次総の構成と改定のポイント

➤ 五次総を土台とし、研究会の意見をもとにバージョンアップを図った場合の構成及び内容案

■ 第六次総合計画の構成及び内容のイメージ

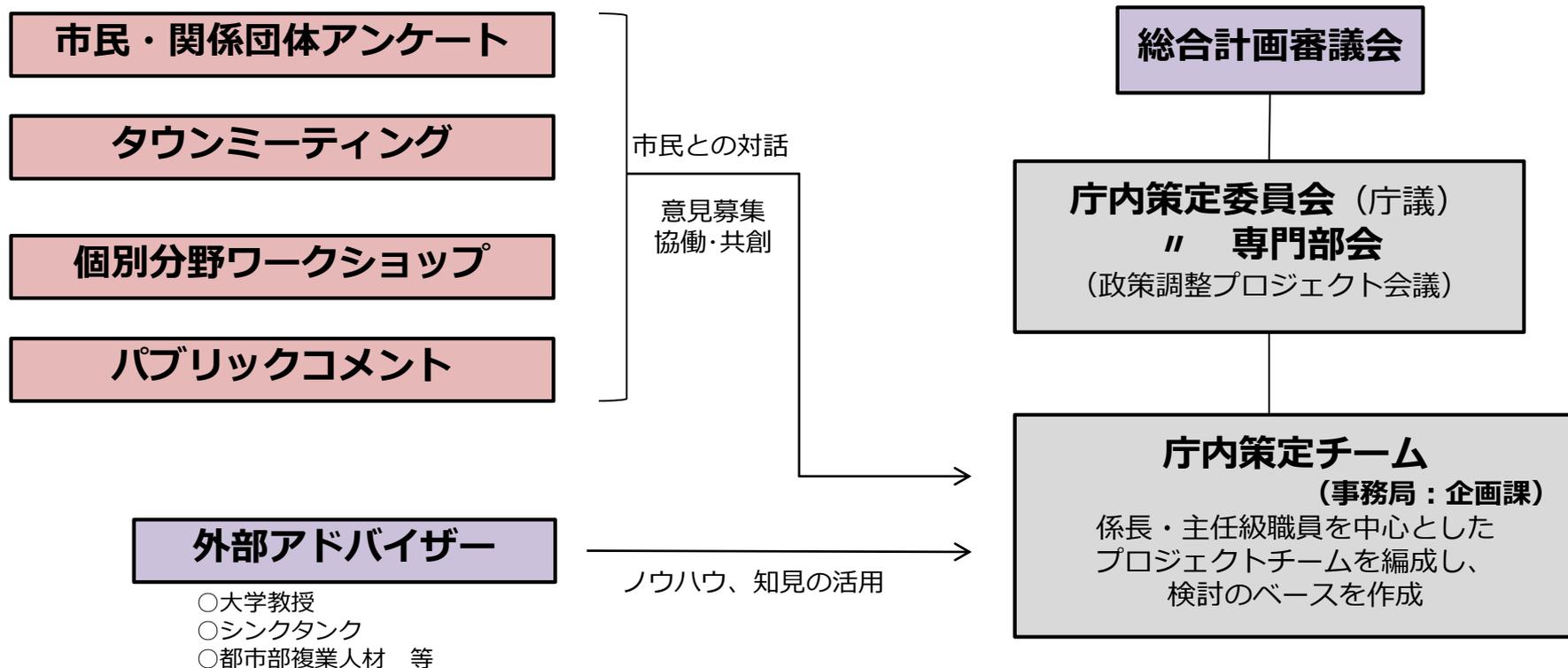
総合計画	未来投資計画	長期戦略 9年 理由を説明 重点投資の 中期戦略 3年	総合計画の概要	策定方針 計画の構成 進行管理		
			目指す都市像	本市を取り巻く環境の変化 2050年の世界 30年後にも”選ばれる地域”であり続けるために 目指す都市像		
			基本戦略	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広域的視点・・・広域エリアでのポジション ・ 小地域視点・・・地域共生・支え合い戦略 ・ 地域ブランド・・・ブランドアイデンティティ 	A 子育て世代に選ばれる地域の創造 B 住みよい持続可能な地域の創造 C シニアが生き生きと活躍できる地域の創造	横断 基本戦略を包含し機能的に推進するプロジェクト
			都市像の実現に向けた行政経営の考え方	行政の使命・業務領域		
			中期戦略の概要	位置づけ・構成 SDGsとの関係		
			プロジェクトの概要	プロジェクトの全体像 成果指標		
			全市戦略	プロジェクト(政策) <ul style="list-style-type: none"> ・ 「ありたい姿」ベースのプロジェクト名・施策名 ・ 「ロジックモデル」に基づく施策・事業構成と数値目標 ・ 「ありたい姿」と現状とのギャップを記述 ・ 抽象的な表現だけで終わらない「生の意見」の掲載 	1 子どもを産み育てる環境が整い、親子と周囲が笑顔になっている 2 学力と生きる力を高める教育が、子どもの成長を加速させている *	広域的視点／小地域的視点でも検討する
計画盤	施策体系、もしくは事業部戦略	※施策体系一覧を作成する場合、ごく簡易なものを想定 ※事業部戦略は、全施策・事業を事業部単位で管理するもので現在も運用されている				

投資のスパンを明示

施策 1-1	出産・子育てのサポートの体制の充実し、親の不安感と負担感を抑えている	
	(1) 保健・医療が充実し、安心感のある妊娠・出産・産後を迎えられる (2) 地域で子育てをサポートする体制が整い、顔の見える支援がある	短期集中 長期継続

策定に関する体制

- 総合計画審議会による調査審議体制の下で、庁内策定チームを中心に市民との対話を行い策定を進める。
- 係長・主任級職員を中心とした庁内策定チームとするとともに、外部アドバイザーの知見を活用（研修や会議出席）して、市民や関係団体等とのワークショップを進めることにより、総合計画策定と事務事業の協働・共創を図る。



策定のスケジュール

- 行政・職員の課題認識などを示した資料集を活用しながら、令和4年度は市民・関係団体へのアンケートや個別分野のワークショップ等を行い、重点化すべき政策分野や課題を洗い出し、目指す都市像や重点分野といった、期間中の市政の基調となる長期戦略（基本構想）の案を作成する。
- 中期戦略や実施計画は令和5年度に策定していく。
- 国土利用計画等の関連する個別分野の計画策定とも連携を図る。

